

第158回 教育研究評議会要録

日時 平成30年2月21日（水）午後1時00分～午後2時25分
場所 第一会議室
出席者 今岡学長，藤原理事，小路田理事，小川理事，井深理事，成瀬副学長，三成副学長，吉村副学長，野村文学部長，林井理学部長，黒子生活環境学部長，高田人間文化研究科長，内田，中山，小林，春本，久保，松岡，棚瀬，三木各評議員
列席者 酒居監事，福田監事，岩阪事務局次長／総務・企画課長，太田情報管理活用監，乾研究協力課長，西田財務課長，西施設企画課長，木下学務課長，中窪学生生活課長，名賀入試課長，矢野学術情報課長

議事に先立ち，

- (1) 構成員の交代に伴い，学長から新任構成員である小川理事の紹介があった。
- (2) 前回の記録確認。

I 審議事項

1. 学内諸規程等の制定等について

(1) 国立大学法人奈良女子大学学則の一部改正（案）について

理学部長及び人間文化研究科長から資料1-1により説明があり，続いて小川理事から資料1-2により説明があった。審議の結果，原案のとおり承認し，経営協議会及び役員会へ付議することとした。

(2) 国立大学法人奈良女子大学理事の職務に関する規程の一部改正（案）について

井深理事から，資料2により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，経営協議会及び役員会へ付議することとした。

(3) 国立大学法人奈良女子大学職員就業規則の一部改正について

井深理事から，資料3により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，役員会へ付議することとした。

(4) 国立大学法人奈良女子大学職員給与規程の一部改正について

井深理事から，資料4により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，役員会へ付議することとした。

(5) 国立大学法人奈良女子大学職員退職手当規程の一部改正について

井深理事から，資料5により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，役員会へ付議

することとした。

(6) 国立大学法人奈良女子大学役員退職手当規程の一部改正について

井深理事から、資料6により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

(7) 国立大学法人奈良女子大学非常勤職員（短時間勤務職員）就業規則の一部改正について

井深理事から、資料7について、過半数代表者からの意見があるため、本日は審議を行わず、過半数代表者へ改めて意見照会を行った後、次月以降の教育研究評議会へ付議したいとの説明があった。

(8) 国立大学法人奈良女子大学役職員の再就職等の規制に関する規程の一部改正について

井深理事から、資料8により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、役員会へ付議することとした。

(9) 奈良女子大学大和・紀伊半島学研究所の設置に伴う諸規程の制定等について

井深理事から、資料9により説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

2. インドネシア大学との大学間の学術交流協定及び学生交流に関する合意書の締結について

吉村副学長から、資料10により説明があり、審議の結果、方向性について承認した。

3. その他

特になし

II 報告事項

1. 第212回役員会について

学長から、1月31日に開催された第212回役員会の審議概要について、資料11により報告があった。

2. 国大協通常総会の報告について

学長から、1月26日に開催された国大協通常総会の審議概要等について、資料12により報告があった。

3. 次期教育研究評議会評議員について

文学部長及び理学部長から、各教授会等の議を経て選出した評議員について、資料13により報告があった。

4. 各学部規程の一部改正について

文学部長，理学部長，生活環境学部長及び人間文化研究科長から，各学部教授会等の議を経て改正された学部規程等について，資料14-1から14-4により順次報告があった。

5. 標的型攻撃メール訓練結果報告について

藤原理事から，資料15により報告があった。なお，教職員の意識向上を促す働きかけを検討したいとの説明があった。

6. 平成29年度卒業式・学位記授与式及び平成30年度入学宣誓式について

井深理事から，資料16により日程等について案内があった。

7. 平成30年度教育研究評議会等の開催日程について

井深理事から，資料17により報告及び周知があった。

8. 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）シンポジウム2018の開催について

成瀬副学長から，資料18により3月5日（月）13時30分からシンポジウムを開催予定との案内があり，多数の参加について周知依頼があった。

9. 各室等からの報告について

評価企画室：

小路田室長から，資料19により3月15日（木）14時から，内部質保証に関する研修会を開催予定との案内があった。

創立百十周年記念事業：

藤原理事から，創立百十周年記念ロゴマーク・キャッチフレーズの最優秀賞受賞作品が選考され，ホームページ等により公表を行ったとの報告があった。

10. その他

特になし

以上